



「これからの時代に対応した 新しい人材育成を目指すセンター」

京都府総合教育センターは「学校・教職員を支援するセンター」として、学び続ける教職員を支える「研修講座」をはじめ、教育に関する「研究」事業、幼児児童生徒、保護者や教職員の「教育相談」事業を実施しています。

今年度の研修講座は、新しい学習指導要領に対応し、小学校外国語教育やプログラミング教育、特別の教科 道徳、高大接続など多様な観点から専門性を磨いていただくための講座を開講します。さらに「幼児教育」「特別支援教育」「子どもの貧困対策」などの京都府の重点的な取組に対して高い専門性と実践力を養うため、研修講座の内容について充実を図っています。

また、昨年12月に策定された「教員の資質能力向上プラン～これからの時代に対応した新しい人材育成策について～」の実現に向け、教職員の働き方改革を支援する新たな試みとしてWebコンテンツ視聴研修や免許状更新講習などを実施するとともに、様々なニーズに応えるため出前講座を拡充しています。

昨年度に引き続き「京都府教員等の資質能力の向上に関する指標」を踏まえ、「単位制履修制度」を活用し、教職員一人一人のキャリアステージに応じて必要な研修を計画的、継続的に受講し、資質能力の向上に役立ててください。また、当センターを積極的に活用して、日々の教育実践に生かしてもらいたいと考えています。

どうぞよろしくお願いいたします。

京都府総合教育センター所長 木上 晴之

学びの直送便

初任者・新規採用者研修共通「開講式等」講座 4/1

講師：オフィスSACRA 櫻井直子 代表

平成31年度初任者・新規採用者研修共通「開講式等」講座を行いました。冒頭の所長挨拶では「教職員に必要な4つの柱」として、京都府の教職員としての使命や責任感について話がありました。

また、オフィスSACRAの櫻井直子代表から「自らの教職員生活を展望する～セルフマネジメントを手に入れる～」と題して講義をいただき、これからの教職員生活に求められる「セルフマネジメント＝自己管理能力」について学ぶ講座となりました。



教職員に必要な4つの柱

①「学び続ける教職員」

教職員自らが児童生徒の道しるべとなるべく、常に学び続けるアクティブラーナーであること。

②「新学習指導要領への対応」

急激に変化する次世代を生きる児童生徒に求められる資質・能力を育むことを目指す新学習指導要領への対応。

③「仕事の進め方」

一人で抱え込むことなく「チーム学校」として対応していくこと。

④「信頼される教職員として」

様々な方々と信頼関係を築くためにも、言葉遣い、身だしなみ、ふるまいなど常に相手目線に立って、社会人としての自覚をもつこと。

「セルフマネジメント」とは？

セルフマネジメント = 自己管理能力

- ・教職員としてより良い毎日を過ごすために必要な準備力
- ・毎日、素晴らしいパフォーマンスを発揮するために必要な力

セルフマネジメントにつながる力・意識

自分自身を知る力

経験から学ぶ力

周りの人に相談する力

チームワークを発揮する力

学校の一員という意識

6月講座 PICK UP

申込期間
4/23～5/8

6月講座は授業づくりの方法や子どもの支援など1年の初めに学んでおきたい内容の講座を多数開講します。ぜひ活用してください。



※時間や準備物については京都府総合教育センターホームページ I T E C に実施要項を掲載しますので、必ず確認してください。

440

アクティブ・ラーニング実践講座 －演習から学ぶ授業づくり－

6月7日(金) 総合教育センター
講師 産業能率大学 小林昭文 教授

「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業改善に必要な考え方や具体的方策を学び、構想・実践するための指導力向上を図ります。

指標 学習指導・ステージ2 (中堅期)

522

特別支援教育「校内支援体制の充実」講座 －個別の指導計画の作成と活用－【養成講座Ⅱ】

6月11日(火) 総合教育センター
講師 兵庫教育大学大学院 石橋由紀子 准教授

個別の指導計画の作成のポイントや、それを効果的に活用していく校内支援体制の構築の仕方について理解を深めます。

指標 人権・ステージ2 (中堅期)

※特別支援コーディネーター養成講座の必修講座です。
※特別支援コーディネーター以外の受講も可能です。

708

カリキュラム・マネジメント入門講座

6月21日(金) 北部研修所
講師 奈良教育大学 赤沢早人 教授

「カリキュラム・マネジメント」の実現に向けて、基本的な考え方を理解し、学級づくり・授業づくりにつなげる方法を演習から学びます。

指標 マネジメント・ステージ1 (初任期)

855

スクールソーシャルワーク講座 －SSWの役割の理解とその実践－

6月24日(月) 総合教育センター
講師 大阪府立大学 山野則子 教授

スクールソーシャルワークの役割や実践について理解を深め、困難な状況におかれた子どもたちへの多様な支援の方法を学びます。

指標 人権・ステージ3 (充実期)

※まなび・生活アドバイザーの聴講も可能です。

総合教育センター研究紀要 第7集 が完成しました

総合教育センターでは研究事業の一環として研究成果を「研究紀要」として紹介しています。

第7集では特別支援教育や学校不適應の未然防止、小学校外国語教育をはじめとする授業づくりなど喫緊の課題に対応した6つの研究を集録しました。実践の参考にぜひ御活用ください。

KEYWORD 特別支援教育 ICT データベース
ICTを活用した個に応じた指導法の研究
～児童生徒の教育的ニーズに応じた
タブレット端末の活用に焦点を当てて～

KEYWORD 国語との関連 文字指導 OJT
小学校外国語教育推進に向けての一考察
～出前講座を通して～

KEYWORD 英語教育改革 新学習指導要領 移行期
新教育課程にむけて～小学校外国語科～
～移行期における課題と方向性～

KEYWORD 学校不適應 前思春期 教員の関わり
学校不適應の未然防止のためにⅢ
～小学校3・4年生(前思春期)
への理解と関わり～

KEYWORD 算数科授業 学級経営 関係性
「主体的・対話的で深い学び」の視点を入れた
授業実践を支える学級経営の在り方の検討
～小学校の算数科授業を事例にして～

KEYWORD 主体的・対話的で深い学び 単元構想
国語科における「読むこと」
の単元構想モデルの開発

こちらから御覧ください 京都府総合教育センターホームページ I T E C ▶ 研究 ▶ 研究紀要



Webコンテンツ視聴研修 コンテンツ視聴開始のお知らせ

Webコンテンツ視聴研修の視聴が総合教育センターホームページ I T E C で **5月8日(水)** から可能になります。なお、レポートの提出は11月1日(金) からになります。

I T E C ではこの他にも各講座の実施要項、研修講座報告など教育に関する様々な情報を発信しています。

総合教育センターホームページ I T E C 役立つ教育コンテンツ

- 各講座の実施要項
- 研修講座報告
- 総合教育センターの研究
- 教育機関のWebサイト紹介 など

ぜひ御活用
ください。

こちらから御覧ください。

京都府総合教育センター
I T E C * Information Technology
Education Center



http://www.kyoto-be.ne.jp/ed-center/index_main.html

